

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	駐輪場管理運営事業			
予算科目	7 款 1 項 1 目			
総合計画での位置付け	住環境の整備と生活安全の確保～はつらつ住みよいまちづくり～ 環境の保全			
所管課情報	担当課:	商工観光課	電話番号(内線):	572
記入者情報	所属長:	米湊 誠二	担当責任者:	大谷 基文
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】 平成 18 年度 【開始年度】 設定なし			
事業の対象	JR利用者 他			
根拠法令等				
事業の目的	JR駅周辺の整備と環境美化			
事業の内容	JR駅(伊予市駅、鳥ノ木駅、中山駅、下灘駅)周辺環境美化及びトイレ清掃、ならびに駐輪場の整理、放置自転車等の撤去			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	3,443	3,568	1,200	3,383
	人件費	1,199	1,220	610	1,220
	合計	0	4,788	1,810	4,603
人件費 内訳	人工数	0.15	0.15	0.08	0.15
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	1,199	1,220	610	1,220
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	4,642	4,788	1,810	4,603

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
JR駅周辺の整備と清掃委託	施設	4	4	4	4
放置自転車の整理数	台	47	50		40

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
		3,861	3,866	3,866	3,866	

成果指標				
成果指標	JR駅周辺の整備及び環境美化により利用者をはじめとした観光等の交通アクアアクセス拠点の整備として放置自転車の整理			
指標設定の考え方	清潔なトイレ等の利用や自転車の整理による施設の快適利用による公共施設のクリーン化とイメージアップ化			
区分年度	24年度	25年度	26年度	目標21年度
目標	50	50	0	0
実績	47	40	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	放置自転車等の件数は、増加傾向にあるため、自転車等の放置防止に関する条例(仮称)の制定について継続検討していく。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	H26JR上灘駅トイレの水洗化に伴い、施設管理費の増額が生じるが、JRを利用して年間多くの観光客が「ふたみシーサイド公園」に訪れるために、その玄関口である上灘駅のイメージアップを図っていく必要がある。また、本年3月のダイヤ改正でJR予讃線「愛ある伊予灘線」となり、H26.7末には観光列車「伊予灘ものがたり」が運行され、今後一層の利用者の増加が予想される。そのためにも、施設の美化活動を始め、おもてなしが必要となる。JRと協議のもと利用者にとって快適な施設を目指しながら経費の節減と施設の快適な環境整備を目指す必要がある。なお、その他の駅施設もトイレ及び駐輪場の管理は継続し、その利便性を確保する必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題